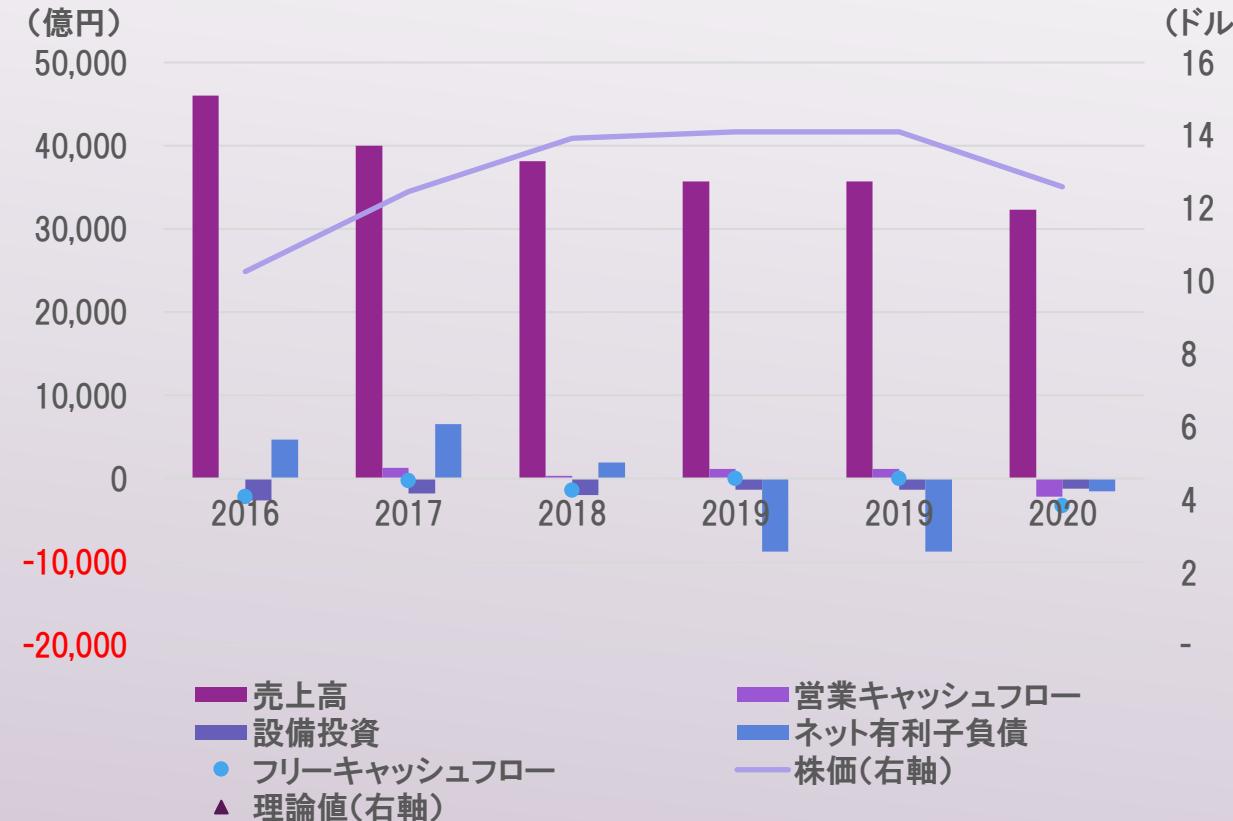


東芝は、電子・電気製品の製造・販売を行っている。エネルギー・システムソリューション、インフラシステム・トラクチャ・システムソリューション、小売および印刷ソリューション、ストレージおよびデバイスソリューション、産業用ICTソリューションなどのセグメントを通じて運営されている。エネルギー・システムソリューションセグメントは、水力発電、太陽光、地熱、原子力、火力発電設備を提供する。インフラ・トラクチャ・システムソリューションセグメントには、上下水道、道路、放送とラジオ、エレベーター、エアコン、照明、環境、駅のオートメーション、および輸送用のシステムが含まれる。小売および印刷ソリューションセグメントは、POSシステムと複合機を提供する。ストレージおよびデバイスソリューションセグメントは、パワーデバイス、小信号デバイス、光半導体、混合信号集積回路、イメージセンサー、および半導体製造装置を製造および販売している。産業ICTソリューションは、情報技術ソリューションサービスを扱う。その他のセグメントは、物流サービスを提供している。同社は1875年7月に設立され、本社は日本の東京にある。



※2020年の数字は既発表の四半期業績を単純に12か月換算したもの。

※理論値は過去の一株当たり利益と株価の関係を今期の予想一株当たり利益に適用して算出。

M&A 2019-12-31

トタルは東芝と液化天然ガス(LNG)のポートフォリオを引き継ぐことで合意に達した。これには、テキサス州のフリー・ポートLNGトレイン3からの年間220万トン(Mtpa)のLNGに対する20年間の料金契約と、ターミナルに供給するパイプラインの対応するガス輸送契約が含まれる。この取引により、TotalはToshiba America LNG Corporationの全株式を取得し、TotalbaがToshibaに支払う1,500万米ドルの対価として、東芝Energy Systems and Solutions Corp.がLNG事業に関連するすべての契約を割り当てます。東芝から合計で8億1500万米ドルが支払われる。したがって、合計額は東芝から8億米ドルの正味現金対価を決済日に支払うことになる。提案された取引は、規制当局およびパートナーによる該当する法的に必要な承認の対象となる。取引は2019年末までに完了する予定。

日付	時間	ニュース
2020/05/16 -		昔の「サザエさん」は見られない！？ そのワケは…再放送ウラ話 (夕刊フジ)
2020/05/16 -		防爆モーター市場2020の洞察と展望-東芝、ABB、シーメンス、WEG、Regal Beloit、Hyosung、Nidec
2020/05/16 -		学生に注ぐ卓越した指導力 摂南大ラグビー部の瀬川監督
2020/05/16 -		2020年から2026年までのガス絶縁変圧器の市場規模、状況、業界の見通し三菱電機、Trench Group、KharkovEnergoPribor Ltd.、GE、東芝
2020/05/16 -		元ラグビー代表大野均、19年W杯の極秘潜入明かす
2020/05/16 -		3D ICおよび2.5D IC市場の成長ドライバー、キープレーヤーと予測
2020/05/16 -		2020 台湾半導体製造有限公司(台湾)、サムスン電子株式会社Ltd.(韓国)、東芝株式会社(日本)、先進半導体工学グループ
2020/05/16 -		デジタルVS:手塚治虫没後31年「新作」登場

N評: N

フリー・キャッシュフローは売上高の-6.1%とマイナスであるため最低評価。株価は下落しており13ドル。